

技術

資料番号	対応章	資料タイトル	発行機関	概要	出典URL
技 1	2	BEMSによる省エネルギー事例紹介	住友建設株式会社	NEDOのBEMS導入支援事業で採択された建物のBEMS導入後の省エネ効果実績値の事例紹介	http://www.sem.co.jp/technical/gihou/pdf/17/tr-17_303.pdf
技 2	2	UBEの化学物質管理およびリスクコミュニケーションへの取組み	宇部興産株式会社	宇部興産の化学物質管理及びリスクコミュニケーションについてのプレゼン資料。安全管理体制、大気汚染物質の削減に対する取り組みと実績などが紹介されている。	http://118.155.220.112/policy/chemical_management/law/information/seminar09/pdf/05.pdf
技 3	2	NEDO技術開発機構 よくわかる！技術解説「フロン対策技術」	(独)新エネルギー・産業技術総合開発機構	NEDO技術開発機構による主要技術に対する解説。「フロン対策技術」の、技術の基礎、温室効果の仕組み、日本の取り組みが紹介されている。	http://app2.infoc.nedo.go.jp/kaisetsu/evm/evm01/index.html
技 4	2	NEDO技術開発機構 よくわかる！技術解説「炭素繊維」	(独)新エネルギー・産業技術総合開発機構	NEDO技術開発機構による主要技術に対する解説。「炭素繊維」の、取り組みの背景、研究開発項目、今後の展開が紹介されている。	http://app2.infoc.nedo.go.jp/kaisetsu/nan/nan02/p01.html
技 5	2	NEDO技術開発機構 よくわかる！技術解説「超電導」	(独)新エネルギー・産業技術総合開発機構	NEDO技術開発機構による主要技術に対する解説。「超電導」の、基本的な特徴(電気抵抗0、強い磁場の生成、微弱な磁場の検出)と主な物質が整理されている。	http://app2.infoc.nedo.go.jp/kaisetsu/neg/neg04/index.html
技 6	2	ライフサイクルCO2排出量による原子力発電技術の評価	(財)電力中央研究所	地球温暖化の面から原子力発電技術の特性を適切に理解することを目的として、我が国における原子力発電システムのライフサイクルにわたるCO2排出について分析した調査報告書	http://criepi.denken.or.jp/jp/kenkikaku/report/detail/Y01006.html
技 7	2	スマートグリッドへの期待と実現への課題(日経エコロミーWebページ)	日経エコロミー	エネルギー政策アドバイザー 高橋貴氏によるコラム。クリーンエネルギー技術を促進する役割が期待されているスマートグリッドには、一方、スマートグリッドについての様々な問題、課題がを挙げている。	http://eco.nikkei.co.jp/special/gnd/article.aspx?id=MMECz9000019092009&page=2
技 8	2	国立環境研究所 環境技術解説「ハイブリッド車」	(独)国立環境研究所	異なる複数の動力源を搭載し、その組み合わせで走行することにより省エネルギーと低公害を実現するハイブリッド車について、背景、技術の概要、技術をとりにくく動向、今後の技術の展開などクロロフルオロカーボン(CFC)を代替する代替フロンについて、技術の背景、技術の概要、技術を取り巻く動向が解説されている。	http://ecotech.nies.go.jp/library/description/detail.php?id=19
技 9	2	国立環境研究所 環境技術解説「代替フロン・ノンフロン」	(独)国立環境研究所	あるまとまりのあるシステム(国や地域など)における一定期間内(例えば1年間)のモノの流れ(投入・排出・蓄積)を、系統的にかつ定量的に分析するMFAについて、その概要、手順、評価方法や適用事例を解説している。	http://ecotech.nies.go.jp/library/description/detail.php?id=31
技 10	2	国立環境研究所 環境技術解説「マテリアルフロー分析(MFA)」	(独)国立環境研究所	あるまとまりのあるシステム(国や地域など)における一定期間内(例えば1年間)のモノの流れ(投入・排出・蓄積)を、系統的にかつ定量的に分析するMFAについて、その概要、手順、評価方法や適用事例を解説している。	http://ecotech.nies.go.jp/library/description/detail.php?id=58
技 11	2	国立環境研究所 環境技術解説「古紙リサイクル技術」	(独)国立環境研究所	家庭やオフィスから排出される不要な紙を、紙もしくはそれ以外の製品として再利用する「古紙リサイクル技術」について、その背景、技術の概要、技術を取り巻く動向が解説されている。	http://ecotech.nies.go.jp/library/description/detail.php?id=65
技 12	2	国立環境研究所 環境技術解説「グリーンケミストリー」	(独)国立環境研究所	化学物質のライフサイクル全体で、人体および環境への環境負荷を低減しようとするコンセプトと、そのための技術であるグリーンケミストリーについて、その背景、グリーンケミストリーの具体例、技術の動向が解説されている。	http://ecotech.nies.go.jp/library/description/detail.php?id=77

技術

技 13	2	国立環境研究所 環境技術解説「自然再生技術」	(独)国立環境研究所	近年失われてきた自然や生態系の健全性を積極的に回復させる事業に適用される土木工学、生態工学などの技術である、自然再生技術について、その定義、技術の詳細と適用フロー、実施例	http://ecotech.nies.go.jp/library/description/detail.php?id=93
技 14	2	国立環境研究所 環境技術レポート「食品リサイクル技術の概要」	(独)国立環境研究所	食品の製造や流通、消費などに伴って発生する食品廃棄物のリサイクルについて、その処理の現状、食品リサイクル法の仕組みと改正のポイント、主なりサイクル技術、食品廃棄物の飼料化、業務用生ごみ処理機と性能基準、食品リサイクルの注目事例、今後の展望と課題が解説されて	http://ecotech.nies.go.jp/library/report/detail.php?id=11
技 15	2	国立環境研究所 環境技術レポート「HEMS(ホームエネルギーマネジメントシステム)技術の現状と課題」	(独)国立環境研究所	家電機器や給湯機器など住宅内のエネルギー消費機器をネットワーク化し、自動制御するHEMSについて、その普及のカギ、現状と課題、展望が解説されている。	http://ecotech.nies.go.jp/library/report/detail.php?id=14
技 16	2	国立環境研究所 環境技術レポート「小規模排水処理技術の現状」	(独)国立環境研究所	排水規制の対象となっていない小規模な事業場において利用される小規模排水処理技術の現状を紹介している。小規模排水処理技術の重要性、小規模排水処理技術の多様性、環境技術実証モデル事業、地域における実用化技術の開発事例、小規模排水処理技術の開発傾向、普及に向けての課題などが解説されている。	http://ecotech.nies.go.jp/library/report/detail.php?id=15
技 17	2	国立環境研究所 環境技術レポート「レアメタルリサイクル技術の動向」	(独)国立環境研究所	ハイテク技術を陰で支えるレアメタルのリサイクル技術について事例をまじえながら最近の動向を紹介している。レアメタルの概要、安定供給の確保とリサイクル、レアメタルの回収、レアメタルリサイクル技術の開発、レアメタル対策の最近の	http://ecotech.nies.go.jp/library/report/detail.php?id=17
技 18	2	国立環境研究所 環境技術レポート「建築物の長寿命化技術の動向」	(独)国立環境研究所	建築物の長寿命化をめぐるさまざまな取組や事業、新しい技術開発の動向などを整理している。循環型・低炭素社会に向けた取り組みの方向性、現状の取組と技術動向、将来展望が解説	http://ecotech.nies.go.jp/library/report/detail.php?id=26
技 19	2	国立環境研究所環境技術レポート「CCS(CO2回収・貯留)技術の概要」	(独)国立環境研究所	省エネルギー技術の高度化や未利用エネルギーの活用と並んで期待が寄せられる、CO2を分離・回収して隔離・貯留する技術(CCS)について、その概要をご紹介している。CCS技術の分類、CO2の分離・回収技術の詳細、実証事例、技術を取り巻く動向と今後の課題が解説されている。	http://ecotech.nies.go.jp/library/report/detail.php?id=3
技 20	2	環境研究・技術開発の分野別取り組みマップ「B-2.循環型社会の構築」	(独)国立環境研究所	「循環型社会の構築領域」に対する重要課題サブテーマ、該当施策課題が整理されている。	http://ecotech.nies.go.jp/support/fukanzu/02/b_11.html
技 21	2	北九州市立大学 国際環境工学部 環境問題事例研究「コンクリートリサイクルの現状と課題」	北九州市立大学 国際環境工学部 環境問題事例研究	北九州市立大学 国際環境工学部環境問題事例研究のWebページ。研究成果のページで、生態系や環境汚染、ごみ問題などの環境問題の研究事例が紹介されている。	http://esd.env.kitakyu-u.ac.jp/jirei/

技術

技 22	2	日本長期生態研究ネットワークWebページ	日本長期生態研究ネットワーク	人間社会的側面を含む生態学的研究に関する学際的な長期、大規模な調査・観測を推進することにより、社会に対して自然環境、生物多様性、生物生産、生態系サービスの保全や向上、持続可能性に寄与する適切な科学的知見を提供している日本長期生態学研究ネットワークのWebページ。国内活動状況が紹介されている。	http://gbif.ddbj.nig.ac.jp/links/2009/03/jalter.html
技 23	2	株式会社クボタWebページ	株式会社クボタ	株式会社KubotaのWebページ。浄化槽の基礎知識、浄化槽に関する製品案内等の情報が提供されている。	http://jokaso.kubota.co.jp/
技 24	2	富士通Webページ	富士通	富士通内のWebページ。原材料・部品の調達から最終的なお客様への商品供給に至る活動を対象に、企業内・企業間のプロセスの最適化によりお客様の満足度を高めつつコストを最小化する考え方である。グローバルSCMに対する解説が紹介されている。	http://jp.fujitsu.com/about/journal/keywords/global-scm/
技 25	2	LCA(ライフサイクルアセスメント)技術	富士通研究所	富士通のテクニカルレポート。LCAの実施状況を紹介します。資源採掘から製造、使用、廃棄・リサイクルに至るまでの製品サイクルに対する、環境負荷データベース化と新製品・新技術の評価の取り組み状況について解説している。	http://jp.fujitsu.com/group/labs/downloads/business/activities/activities-3/fujitsu-labs-envtech-001.pdf
技 26	2	福岡市 新エネルギーWebページ	福岡市	バイオマス発電・バイオマス熱利用の処理プロセス解説、導入施設の紹介を行っている。	http://kankyo.city.fukuoka.lg.jp/shinene/contents/energy03.html
技 27	2	東北大学大学院環境科学研究科Webページ	東北大学大学院環境科学研究科	太陽地球計測学分野(新妻研究室)のWebページ。地熱エネルギー利用など再生可能エネルギーシステムに関する研究を行っている。地熱利用に関する事例紹介などを参考にした。	http://niweb.kankyo.tohoku.ac.jp/
技 28	2	気候変動問題への取り組み CFRP採用の拡大CSR・環境TORAY		東レのWebページ。炭素繊維強化プラスチックに関する技術状況、製品適用事例(自動車、飛行機)及びCO2削減効果試算結果などが掲載されている。	http://ns.toray.co.jp/csr/highlight/hig_001_01.html
技 29	2	eスターWebページ		パナソニックの社内ベンチャー企業eスターのWebページ。小型コージェネレーションシステムや排熱回収エンジンなどの製品が紹介されている。	http://psuf.panasonic.co.jp/estir/information/2009/2009-6-30.html
技 30	2	資源として重金属を回収できる排水処理	(独)産業技術総合研究所	資源として重金属を回収できる排水処理についての解説。重金属排水問題の歴史と新たな問題点、スラッジの量を減らす重金属排水処理、スラッジの量を減らす重金属排水処理、新たな環境ビジネスなどが述べられている。	http://unit.aist.go.jp/emtech-ri/18arg/gellannic_2004/gella0405-00.html
技 31	2	産業総合研究所 沿岸海洋研究グループWebページ	(独)産業技術総合研究所	産業技術総合研究所地質情報研究部門沿岸海洋研究グループのWebページ。グループの研究紹介(生物生息場を修復・改善し多様性を回復する要素技術の開発、沿岸生物生息場の物理環境、生息要因のモニタリング・評価技術の高度化、地球規模変動の地域発現予測に関する研究、海洋ゴミ対策の確立に向けた情報支援システムの構築に関する研究)が紹介されている。	http://unit.aist.go.jp/igg/evm-rg/
技 32	2	太陽光発電研究センター「太陽光発電の特徴」	(独)産業技術総合研究所	産業技術総合研究所太陽光発電研究センターのWebページ。太陽光発電の特徴(温室効果ガスの排出量削減効果)が記述されている。	http://unit.aist.go.jp/rcpv/ci/about_pv/feature/feature_1.html

技術

技 33	2	太陽光発電研究センター「有機系太陽電池」	(独)産業技術総合研究所	産業技術総合研究所太陽光発電研究センターのWebページ。軽い、柔らかい、カラフルで低コストといった有機系太陽電池(色素増感太陽電池、有機薄膜太陽電池)の技術概要及び課題が解説	http://unit.aist.go.jp/rcpv/ci/about_pv/types/Organic.html
技 34	2	東京理科大学Webページ	東京理科大学	排熱発電を研究テーマとしている東京理科大学基礎工学部材料工学科飯田研究室のWebページ。排熱発電の技術概要、研究課題が解説され	http://web.mac.com/iida_lab/Info/Home.html
技 35	2	(財)家電製品協会 家電リサイクルの取り組み	(財)家電製品協会	家電リサイクルへの取り組みに対する、技術内容、家電リサイクルプラントの処理工程、家電リサイクルプラントからの設計要望と改善事例など	http://www.aeha.or.jp/action_of_recycling/introduction/index.html
技 36	2	産総研 TODAY Vol.9(2009) 一覧 > Vol.9 No.02	(独)産業技術総合研究所	環境との調和を目指すガラス研究への取り組み紹介。環境とガラスの関連、ガラスのリサイクル技術とコスト、ガラスリサイクル技術の今後の展開、リサイクルへのニーズ等について解説されて	http://www.aist.go.jp/aist_j/aistinfo/aist_today/vol09_02/special/p12.html
技 37	2	NIREニュース「バイオマスエネルギー利用によるCO2削減効果」	(独)産業技術総合研究所	バイオマスエネルギーの世界シナリオを紹介すると共に、バイオマスエネルギーの導入可能性の評価とバイオマスエネルギー利用によるCO2削減効果の試算例を報告している。	http://www.aist.go.jp/NIRE/publica/news-98/98-10-1.htm
技 38	2	自然再生事業の現状と課題	応用技術株式会社	自然再生推進法とそれに基づく再生事業について当時の事例をもとにその特徴と生じるであろう課題について考察している。また、土居川をフィールドとした水質浄化検討事業について同法の視点から見た水質を含む自然環境改善への取り組みについて考察している。更にこれらの課題を解決する上で必要とされる技術について紹	http://www.apptec.co.jp/technical_report/pdf/vol14/treport_vol_14-08.pdf
技 39	2	膜の基礎知識「膜ろ過法の方式」	旭化成	旭化成による水質浄化膜の技術解説。膜ろ過の原理、方式、膜の機能、課題などが解説されてい	http://www.asahi-kasei.co.jp/membrane/microza/jp/kiso/index.html
技 40	2	環境省 自然環境局 生物多様性センターWebページ	環境省自然環境局	環境省 自然環境局 生物多様性センターWebページ。生物多様性のページでその技術背景、技術内容などが紹介されている。	http://www.biodic.go.jp/
技 41	2	生物多様性国家戦略2010資料	環境省自然環境局	2007年11月に閣議決定された生物多様性国家戦略の全体戦略の概要。第1部「戦略」、第2部「行動計画」に分かれ、行動計画では「広域連携施策」、「地域空間施策」から構成される【国土空間的施策】と【横断的・基盤的施策】が挙げられて	http://www.biodic.go.jp/biodiversity/shingikai/2010_02/files/0204_3.pdf
技 42	2	河川・砂防における 生物多様性に関する取り組み	環境省自然環境局	2007年5月の国土交通省河川局発表資料。河川法改正の流れ、河川環境施策の変遷、河川・溪流、斜面等における生物多様性の確保に対する取り組み状況・事例、河川環境に対する研究事例、環境教育事例が紹介されている。	http://www.biodic.go.jp/cbd/check_2007/070529/07_3.pdf
技 43	2	環境省 自然保護局 第二回自然環境・野生生物合同部会資料	環境省自然保護局	環境省 自然保護局 第二回自然環境・野生生物合同部会の議事資料の公開ページ。生物多様性の現状と課題、生物多様性の保全と持続可能な利用の理念と目標などに対する資料がまとめ	http://www.biodic.go.jp/cbd/g2/
技 44	2	財団法人天然ガス導入促進センターWebページ	(財)天然ガス導入促進センター	コージェネレーションシステムの定義、種類、導入先、特長、地球温暖化と当該技術の関連性などが解説されている。	http://www.cgc-japan.com/japanese/cogene/index.php

技術

技 45	2	(財)地域活性化センター月間地域づくり「少子高齢化社会で目指すコンパクトなまちづくり」	(財)地域活性化センター	中心市街地の空洞化に直面している多くの地方自治体が策定する「コンパクト・シティ」や「コンパクトなまちづくり」について、その背景及び「コンパクト・シティ」の内容や方向について述べている。	http://www.chiiki-dukuri-hyakka.or.jp/book/monthly/0512/html/t00.html
技 46	2	グリーンパワエレ技術プロジェクト	産業競争力懇談会	産業競争力懇談会によるグリーンパワエレ技術プロジェクトの提案。提案の背景、産業競争力強化上の目標・効果 提言・報告に向けての検討内容などが述べられている。	http://www.cocn.jp/prmproject08/project_04/index.html
技 47	2	伊藤忠テクノソリューションズ(株) 特集記事	伊藤忠テクノソリューションズ(株)	製造業において本格的に導入・稼働されつつある、開発から調達、製造、物流、販売に至る一連の流れを情報連鎖でつなぐ経営手法の“SCM”について、その連携のためのソリューションについて	http://www.ctc-g.co.jp/feature/ccom/380/spe01.html
技 48	2	ダイハツ 環境技術「燃料電池車」	ダイハツ	ダイハツの燃料電池車の開発に対する変遷及び今後の開発に対するアクションプランなどが解説されている。	http://www.daihatsu.co.jp/company/craftsmanship/tech_dev/environment/fcv.htm
技 49	2	水循環の高度化に関する技術動向と展望 ~水処理ビジネスの新たな展開~	株式会社日本政策投資銀行	水循環の高度化に関する技術動向と展望 について、水資源に関する諸問題、水資源リサイクル、技術的側面、水処理ビジネスの展開などが	http://www.dbj.jp/reportshift/report/research/pdf/75.pdf
技 50	2	特定非営利活動法人 生態工房 Webページ	特定非営利活動法人 生態工房	外来種の管理についての定義、捕獲・除去活動、普及活動、知見の公開、責任の問題に関する解説の他に、主な活動事例を紹介している。	http://www.eco-works.gr.jp/00321_1.html
技 51	2	環境エネルギー庁施策情報「地熱」	環境エネルギー庁	地熱発電について、その仕組み、現状、普及促進に受けた課題・施策について解説している。	http://www.enecho.meti.go.jp/energy/ground/ground01.htm
技 52	2	化学物質対策 国際的動向と我が国の取組	環境省	POP's条約についての解説資料、POP's条約に基づく国内実施計画(平成17年6月24日)、POP'sモニタリング結果などの資料がまとめられている。	http://www.env.go.jp/chemi/pops/index.html
技 53	2	生物多様性国家戦略資料	環境省	2007年11月に閣議決定された生物多様性国家戦略の本文資料。	http://www.env.go.jp/nature/biodic/nbsap3/pdf/mainbody.pdf
技 54	2	外来種対策事例等に関する調査	環境省	外来種対策事例等に関する調査に対する事例集。外来種の種類毎の情報(日本への侵入状況、影響、対策)が掲載されている。	http://www.env.go.jp/nature/intro/4document/report/mitigation_cases_annex.pdf
技 55	2	環境省「自然再生の取り組み事例」	環境省	自然再生推進法に基づく協議会の取組事例や環境省による取組事例に関する資料がまとめられている。具体的には、釧路湿原自然再生や多摩川源流自然再生などの事例に対する資料がある。	http://www.env.go.jp/nature/saisei/network/case/index.html
技 56	2	環境省 自然保護局 里山里地の保全・活用	環境省	里地・里山に対する基本的内容(定義、現状、保全活動の背景など)の解説及び里地里山保全再生の取組の事例が紹介されている。	http://www.env.go.jp/nature/satoyama/jirei.html
技 57	2	環境省 環境影響評価情報支援ネットワークWebページ	環境省	環境省 環境影響評価情報支援ネットワークWebページ。ページ内で環境アセスメントの基本的内容の解説、アセスメント技術に関連した報告書や調査研究事項、アセスメントの事例の紹介を行う	http://www.env.go.jp/policy/assess/
技 58	2	平成21年度版 環境白書 循環型社会白書/生物多様性白書	環境省	環境基本法の第12条の規定に基づき、政府が毎年国会に提出する資料。その年ごとに設定されたテーマについて解説する「第1部 総説」と、対象年度の施策を主な内容とする「第2部」とで構	http://www.env.go.jp/policy/hakusyo/h21/index.html
技 59	2	環境省 総合環境政策「ライフサイクル評価」	環境省	ライフサイクル評価の定義及び仕組み、現状と課題及び環境省における取り組みについて解説し	http://www.env.go.jp/policy/lifecycle/lifecycle.html

技術

技 60	2	独立行政法人環境再生保全機構 PCB廃棄物処理助成事業Webページ	(独)環境再生保全機構	機構が行っているPCB廃棄物処理助成事業について解説したものの、事業の背景、PCB廃棄物処理基金のしくみが述べられている。また、PCB廃棄物処理助成対象事業の実施状況(各年)についての資料のリンクも存在する。	http://www.erca.go.jp/guide/guide/pcb.html
技 61	2	独立行政法人環境再生保全機構 Webページ「大気汚染の現状と対策」	(独)環境再生保全機構	大気汚染の現状と対策について解説したもの。大気汚染の原因、大気汚染の状況、防止対策などがまとめられている。	http://www.erca.go.jp/taiki/taisaku/index.html
技 62	2	社団法人プラスチック処理促進協会 「日本でのプラスチック・リサイクルの展望」	(社)プラスチック処理促進協会	日本のプラスチックリサイクルの現状、ケミカルリサイクルの紹介、電子機器のプラスチック・リサイクルの方向性、臭素系難燃剤を含有するプラスチックのリサイクル、現在実施中のリサイクル実	http://www.frcj.jp/siryo/halogen/seminar03.html
技 63	2	JGA「ガスコージェネ システム導入事例」	JGA	ガスコ - ジェネレーションシステムの導入事例についての紹介。その他、ガスコ - ジェネレーションの基礎知識(定義、導入メリット、システムの種類、国の政策の位置づけ、関連法令)が解説され	http://www.gas.or.jp/cogene/contents/01_02.html
技 64	2	社団法人政府資料等普及調査会 「生分解性プラスチック」	社団法人政府資料等普及調査会	生分解性プラスチックの現状と将来動向(資源循環型社会で注目される生分解性プラスチック、バイオ生分解素材の利用・普及状況、主な事業、調査研究等)及び関連する報告書など資料が紹介	http://www.gioss.or.jp/current2/cr031222.htm#現状と将来動向
技 65	2	波力発電の現状 - 国際大学グローバル・コミュニケーション・センター	国際大学グローバル・コミュニケーション・センター	(財)電力中央研究所有識者会議推進室 廣瀬学氏による「波力発電の現状」の解説。波力発電の歴史、国内の研究開発の現状、波力発電の概略コスト比較と実用化の展望、波力発電が普及課題がまとめられている。	http://www.glocom.ac.jp/eco/esena/resource/hirose/
技 66	2	財団法人都市緑化技術開機構Webページ	財団法人都市緑化技術開機構	Webページ内で緑化技術情報(ヒートアイランド現象緩和に資する緑化技術や特殊緑化技術等)や技術推進に関する諸制度、海外技術資料がまと	http://www.greentech.or.jp/
技 67	2	水の安全・安心に貢献する日立グループの水環境への取り組み	日立グループ	日立グループの水環境への取り組みについて紹介記事。社会基盤としての水を取り巻く動向や日立グループの取り組み、水環境ソリューション、今後の技術展開などが解説されている。	http://www.hitachihyoron.com/2009/08/pdf/08a01.pdf
技 68	2	日立建機「金属リサイクル」	日立建機	日立建機の「金属リサイクル」に対する事業紹介ページ。金属リサイクル機の紹介を中心に行って	http://www.hitachi-kenki.co.jp/industry/metal/index.html
技 69	2	雪氷熱エネルギー 小規模活用 モデルシステム集	北海道経済産業局	雪氷熱エネルギーの利用拡大を図る観点から、北海道の主要産業である農業分野に焦点をあてて各種冷熱需要に応じた比較的小規模な雪氷熱システムを検討し、「システム仕様」と「コスト」等のデータを記載したモデル集。	http://www.hkd.meti.go.jp/hokne/c_energy4/model.pdf
技 70	2	BEMSを活用した省エネ事例	三菱電機ビルテクノサービス	三菱電機ビルテクノサービスのBEMS関連資料。BEMSを活用したエネルギー管理の基本的な進め方や導入のメリット及び導入事例について紹介	http://www.hkd.meti.go.jp/hokne/ene_network/data02_05.pdf
技 71	2	本田技研企業ニュース	本田技研	本田技研のニュースリリース。独自開発の非シリコン系次世代型薄膜太陽電池を、2007年より熊本製作所内に年産27.5MW(メガワット)の太陽電池量産用新工場を設け生産開始する計画の決	http://www.honda.co.jp/news/2005/c051219.html

技術

技 72	2	自己修復コンクリートの実用化	地方独立行政法人北海道立総合研究機構	機構の2008年度の「自己組織化コンクリートの実用化」に関する年報。研究目的、研究概要、研究成果がまとめられている。	http://www.hri.pref.hokkaido.jp/pdf/20nenpou/22.pdf
技 73	2	光触媒を用いた太陽光発電による環境負荷の軽減とその評価	京都大学	色素増感太陽電池を用いた発電所によってエネルギー生成が効率よく行え、環境負荷が他の発電所よりも小さいという仮説をもとに、色素増感太陽電池に対するLCAの検証結果をまとめた資料。	http://www.i.h.kyoto-u.ac.jp/~hioki/pack/irs/paper_05/morita_masaki.pdf
技 74	2	やさしいエネルギー解説集	(財)エネルギー総合工学研究所	クリーン・コール・テクノロジーの技術内容についての解説。同技術の背景、課題、技術開発項目がまとめられている。	http://www.iae.or.jp/energyinfo/energydata/data2006.html
技 75	2	佐賀大学海洋エネルギー研究センターWebページ	佐賀大学	佐賀大学海洋エネルギー研究センターのWebページ。「海洋エネルギーとは」のコンテンツで、「海洋エネルギーの利用例」、「海洋温度差エネルギーの技術概要」、「海外における研究状況」	http://www.ioes.saga-u.ac.jp/jp/index.html
技 76	2	日本バイオプラスチック協会Webページ	日本バイオプラスチック協会	環境に調和した循環型社会の実現にむけて、大きな可能性を開いた新素材である「バイオマスプラスチック」と「生分解性プラスチック(グリーンプラ)」についての情報を発信する、日本バイオプラスチック協会(Japan BioPlastics Association:JBPA)の公式ウェブサイトです。「バイオプラ」、「グリーンプラ」のコンテンツでそれぞれ	http://www.jpapweb.net/
技 77	2	全国地球温暖化防止活動推進センターWebページ「省エネ住宅の普及啓発事例」	全国地球温暖化防止活動推進センター	「主体間連携モデル推進事業」として環境省からの委託により各団体が地域で実施した省エネ住宅の普及啓発事例を紹介している。	http://www.jccca.org/content/blogcategory/231/894
技 78	2	財団法人石炭エネルギーセンター「日本のクリーン・コール・テクノロジー」	(財)石炭エネルギーセンター	クリーン・コール・テクノロジーの分類、技術概要(石炭資源開発技術、石炭火力発電技術、製鉄・一般産業技術、多目的石炭利用技術、環境負荷低減技術、石炭利用基盤技術、コプロダクションシステム)、将来展望をまとめている。	http://www.jcoal.or.jp/cctinjapan/cctinjapan.html
技 79	2	日本環境安全事業(株)(JESCO)Webページ	日本環境安全事業(株)	PCB廃棄物問題の経緯、国内外の動向、PCBの性質、毒性、ダイオキシンとの関係、PCBが使用されていたトランス・コンデンサ・蛍光灯安定器などについて図で分かりやすく説明している。	http://www.jesconet.co.jp/business/PCB/index.html
技 80	2	大気汚染防止(環境技術・調査報告書)	日本貿易振興機構	日本の中小企業における優れた、かつ海外での普及の可能性が高い環境保全技術・製品を紹介したもの。大気汚染防止に焦点をあて、大気汚染防止関連の規制・制度、技術・製品等の情報を収集、整理し、海外ビジネスに関心のある一部の取材企業の技術・商品を紹介している。	http://www.jetro.go.jp/ttppoas/special/env_rep2/indexj.html
技 81	2	JFEソリューション 商品・サービス「SCMソリューション」	JFE	JFEシステムソリューションズにおけるSCMソリューション「Kinaxis RapidResponse」の紹介。コンセプト、特長、機能、構成が記されている。	http://www.jfe-systems.com/products/kinaxis/rapidresponse.html
技 82	2	国際環境ソリューションズ株式会社NEWS & TOPICS「	国際環境ソリューションズ株式会社	北九州市立大学の伊藤洋教授、松本亨教授と共同で「土壌汚染の措置に伴う外部環境負荷」を評価する研究の第一弾の成果として、重金属類による土壌汚染の6つの措置方法を対象とした、土壌汚染の措置に伴うCO2排出量を評価するモデルを構築に関する日本LCA学会報告のプレス発	http://www.jiban-kankyo.com/news/200904/1.html

技術

技 83	2	レアメタルリサイクルの流通状況調査報告	(独)石油天然ガス・金属鉱物資源機構	鉄鋼等を使用した最終製品からレアメタルを回収・抽出するまでの流通の実態や課題についてまとめた報告書。ニッケル、クロムなど7種類のレアメタルに対する需給の動向と主要用途分野毎の消費の現状及びリサイクルの現状をまとめて	http://www.jogmec.go.jp/mric_web/report/raremetal/2007/raremetal2007.pdf
技 84	2	特許庁技術分野別特許マップ「排水処理技術」	特許庁	排水処理技術に関して、特許情報を通じた権利化された特許、技術開発動向、ライセンス提供の用意のある特許などをマップ化すると共に、これらの情報の検索手法も含めた特許情報の加工・活用方法をわかりやすく解説したもの。	http://www.jpo.go.jp/shiryou/s_sonota/map/ippan08/frame.htm
技 85	2	特許庁技術分野別特許マップ「代替フロン・フロン無害化技術」	特許庁	代替フロン・フロン無害化技術に関して、特許情報を通じた権利化された特許、技術開発動向、ライセンス提供の用意のある特許などをマップ化すると共に、これらの情報の検索手法も含めた特許情報の加工・活用方法をわかりやすく解説したもの。	http://www.jpo.go.jp/shiryou/s_sonota/map/ippan17/frame.htm
技 86	2	特許庁技術分野別特許マップ「太陽電池」	特許庁	太陽電池に関して、特許情報を通じた権利化された特許、技術開発動向、ライセンス提供の用意のある特許などをマップ化すると共に、これらの情報の検索手法も含めた特許情報の加工・活用方法をわかりやすく解説したもの。	http://www.jpo.go.jp/shiryou/s_sonota/map/kagaku04/hajime.htm
技 87	2	JR東日本二スリリース「営業車として世界初のハイブリッド鉄道車両の導入」	JR東日本	「環境負荷低減」のコンセプトのもと、新しい動力システムであるハイブリッドシステムを搭載した営業車両の導入のプレス発表。ハイブリッド車両の概要資料が参考資料として添付されている。	http://www.jreast.co.jp/press/2005_2/20051105.pdf
技 88	2	(社)浄化槽システム協会「既設単独浄化槽の合併転換に向けた技術的課題について」	(社)浄化槽システム協会	既設単独浄化槽の合併転換の必要性、合併転換への技術的検討、合併転換への技術的課題がまとめられている。	http://www.jsa02.or.jp/01jyokaso/02_2_0911.html
技 89	2	「CO2削減技術としての燃料電池車とバイオエタノール燃料の環境影響評価」	立命館大学	燃料電池自動車とバイオエタノール燃料の二つの技術について、ライフサイクル環境影響評価に基づく詳細な分析と副次的悪影響を低減するための方策について検討している。	http://www.jser.gr.jp/journal/journal_pdf/2009/journal200911_1.pdf
技 90	2	鹿島建設「特集:環境配慮建築」	鹿島建設	環境配慮建築の概要、屋上緑化とビオトープでの生態系の再生、風や自然光を利用した省エネ、リニューアルで永く使い継ぐ建築物について	http://www.kajima.co.jp/news/digest/jan_2003/tokushu/toku01.htm
技 91	2	関西電力「火力発電の熱効率向上」	関西電力	関西電力の火力発電所ですすめている、発電時の熱効率が優れた最新鋭のコンバインドサイクル発電についての解説。	http://www.kepco.co.jp/kankyuu/make/thermal.html
技 92	2	一般社団法人 環境共生住宅推進協議会Webページ	一般社団法人 環境共生住宅推進協議会	一般社団法人 環境共生住宅推進協議会のWebページ。環境共生住宅の定義、必要性の解説を行っている。	http://www.kkj.or.jp/
技 93	2	湖底における下水道事業推進協議会Webページ	湖底における下水道事業推進協議会	宮城県、秋田県、茨城県、千葉県、神奈川県、山梨県、長野県、滋賀県、鳥取県、島根県、岡山県より構成される協議会のWebページ。湖沼の水質保全に資するため、湖沼流域における下水道事業の推進と諸問題の連絡調整を図り、事業執行の円滑な推進に寄与することを目的としている。各県の取り組み状況が紹介されている。	http://www.kosyoukyou.jp/

技術

技 94	2	(株)九州テクノロジーWebページ	株式会社九州テクノロジー	「環境」と「マテリアル」を事業の両輪として、環境測定、材料等の分析・試験・解析や環境を含む各種コンサルティングを行っている吸収テクノロジーサーチのWebページ。環境系事業の実績が紹介され	http://www.k-t-r.co.jp/agenda20.html
技 95	2	東京大学橋本研究室Webページ	東京大学橋本研究室	新しい原理に基いた光応答材料の設計と創成をめざす橋本研究室のWebページ。研究概要・研究課題を参考にした。	http://www.light.t.u-tokyo.ac.jp/
技 96	2	農林水産省「農林水産省生物多様性戦略」	農林水産省	農林水産省生物多様性戦略のWebページ。同技術について、各種資料(農林水産省生物多様性戦略のポイント、農林水産省生物多様性戦略、生物多様性を重視した持続可能な農林水産業の維持・発展に向けて - 生きもの認証マーク活用への提言 - など)が公開されている。	http://www.maff.go.jp/j/kanbo/kankyo/seisaku/s_senryaku/index.html
技 97	2	農林水産省「植物工場の普及・拡大に向けて」	農林水産省	高度な環境制御を行うことにより、野菜等の周年・計画生産が可能な施設園芸農業の一形態である植物工場に関する情報を掲載。情報としては最近の同分野のトピックス、植物工場の技術解説(利点と課題、普及による効果、普及事例など)、支援策、研究開発情報などがある。	http://www.maff.go.jp/j/seisan/ryutu/plant_factory/index.html
技 98	2	平成19年度 技術評価調査「分散型電池電力貯蔵技術開発プロジェクトの追跡評価のための調査」調査概要	経済産業省	株式会社東レ経営研究所による経済産業省委員会資料。分散型電力貯蔵技術開発プロジェクトに対する追跡評価のための調査結果をまとめたもの。技術的視点、マーケット的視点、社会的・政策的視点からプロジェクトの評価を行っている。また、家庭用定置型電池のコスト比較試算も行った。	http://www.meti.go.jp/committee/materials/downloadfiles/g80307b05j.pdf
技 99	2	経済産業省 化学物質管理政策 Webページ	経済産業省	化学物質管理政策に関する情報。化学物質を安全に利用していく上で化学物質を管理することの必要性、経済産業省における化学物質管理政策や、そのための取組について、わかりやすく説明	http://www.meti.go.jp/policy/chemical_management/index.html
技 100	2	経済産業省技術戦略マップ2009	経済産業省	新産業を創造していくために必要な技術目標や製品・サービス・コンテンツの需要を創造するための方策を示すことを目的として、研究開発マネジメントに活用するとともに、幅広く産学官に提供し、ビジョンや技術的課題を示したもの。	http://www.meti.go.jp/policy/economy/gijutsu_kakushin/kenkyu_kaihatu/str2009download.html
技 101	2	スマートグリッドに関する国際標準化ロードマップについて	経済産業省	2009年8月に設置された「次世代エネルギーシステムに係る国際標準化に関する研究会(座長:横山明彦東京大学大学院工学研究科教授)」における検討の成果を、「スマートグリッドに関する国際標準化ロードマップ」としてとりまとめもの。ロードマップ、国際標準化に向けた取組みに関する	http://www.meti.go.jp/press/20100128003/20100128003.html
技 102	2	航空科学技術分野における今後の重点化のあり方について	文部科学省	航空科学技術委員会(第32回)配付資料。航空機開発国としての「義務」と「責任」、「役割」を明示した上で、今後の研究開発の重点項目、産学連携体制の明確化、JAXAの研究開発の取組	http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/gijyutu/gijyutu2/004/shiryo/at_tach/_icsFiles/afieldfile/2009/12/10/1286615_1.pdf

技術

技 103	2	三井不動産「環境配慮設計のために」	三井不動産	三井不動産のWebページ。同社の環境配慮設計に対する取り組みをまとめたもの。具体的には、エコ使用、グリーン調達、CASBEEによる評価、住宅性能表示制度への対応などが掲げられ、その説明が行われている。	http://www.mitsui-fudosan.co.jp/corporate/csr/2009/environment/design/for/index.html
技 104	2	国土交通省「大都市圏におけるコンパクトな都市構造」	国土交通省	大都市圏におけるコンパクトな都市構造のあり方に関する調査報告書が公開されている。調査報告書では、国内外におけるコンパクトシティに関する取り組みを整理し、持続可能な大都市圏の条件、大都市圏におけるコンパクトな都市構造のあり方についての検討結果、地方都市も含めた持続可能な都市圏を示す代表的なコンパクト指標の抽出、大都市圏におけるコンパクト化施策が持続可能性に与えた影響についての検討結果がまとまっている。	http://www.mlit.go.jp/crd/daisei/compact/
技 105	2	建築物のアスベスト対策	国土交通省	国土交通省が一般向けに公開しているアスベスト対策のパンフレット。対策の必要性、対策の流れ、飛散防止のための対策及び支援制度・関連法規がまとめられている。	http://www.mlit.go.jp/kisha/kisha08/07/070425_2/01.pdf
技 106	2	国土交通省「河川川辺の国勢調査」資料	国土交通省	「魚介類調査」「底生動物調査」などの6項目の生物調査と、河川の瀬・淵や水際部の状況等を調査する「河川調査」、河川空間の利用者などを調査する「河川空間利用実態調査」を行う「河川川辺の国勢調査」の概要をまとめたもの。	http://www.mlit.go.jp/river/shinngikai_blog/shaseishin/kasenbunkakai/shouinkai/kihonhoushin/070323/pdf/s2.pdf
技 107	2	国土交通省のリサイクルホームページ「建設副産物の現状」	国土交通省	「工事現場外に搬出される建設発生土」、「コンクリート塊」、「アスファルト・コンクリート塊」、「建設発生木材」、「建設汚泥」、「紙くず」、「金属くず」などの建設工事に伴い副次的に得られたすべての物品（廃棄物）の処理・リサイクルに関する現状と取り組み及び今後の方向性をまとめた資料	http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/fukusanbutsu/genjio/index.htm
技 108	2	国土交通省のリサイクルホームページ「リサイクルの基本方針」	国土交通省	建設リサイクルの基本方針についてその概要をまとめたもの。現状と課題、新たな理念と基本目標、施策の再構築、具体施策の提言（代表例）がまとめられている。	http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/recyclehou/recycle_kihon/6_1.htm
技 109	2	NEC ELECTRONICS Webページ	NEC ELECTRONICS	外装はんだめっきや外装はんだディップなどの代表的な鉛フリー材料の特徴についてその特徴（合金特性や実装性、量産性、コスト）をまとめているほか、当該技術に関する同社の取り組みが	http://www.necel.com/pb_free/ja/material.html
技 110	2	NEDO「日本における風力発電設備・導入実績」	(独)新エネルギー・産業技術総合開発機構	NEDOで行っている、日本国内における風力発電設備の導入・撤去に関する定期的な導入実績調査をまとめたもの。都道府県別導入実績、国内外における風力発電の状況などが記載されている。	http://www.nedo.go.jp/library/fuuryoku/index.html

技術

技 111	2	NEDO「太陽熱利用 - 技術開発動向及び課題」	(独)新エネルギー・産業技術総合開発機構	技術開発動向(総合エネルギー調査会新エネルギー部会資料、2000年)、技術開発の課題に関する資料が公開されている。	http://www.nedo.go.jp/nedata/16fy/02/0002ilst.html
技 112	2	NEDO「風力発電-導入事例」	(独)新エネルギー・産業技術総合開発機構	国内外の研究開発導入事例、導入促進事業、事業者支援、主要国(スペイン、ドイツ、アメリカ、インド、デンマーク、オランダ、イタリア、イギリス)の風力発電システム設置状況及び洋上風力発電システムの状況についての資料を公開している。	http://www.nedo.go.jp/nedata/16fy/03/0003dlst.html
技 113	2	NEDO「風力発電- CO2削減効果」	(独)新エネルギー・産業技術総合開発機構	風力発電のCO2排出削減効果の試算結果資料を公開。「ライフサイクルCO2排出による発電技術の評価」(電力中央研究所)、Erik Grum-Schwensen, Wind Stats, Spring 1990を引用して	http://www.nedo.go.jp/nedata/16fy/03/0003hlst.html
技 114	2	NEDO「ごみ焼却排熱利用の拡大によるCO2削減可能量」	(独)新エネルギー・産業技術総合開発機構	ごみ焼却時の排熱利用を拡大した場合のCO2削減可能量の試算結果を公開。「日本の地域熱供給によるCO2削減の可能性と今後の展望」、須田礼二、熱供給、社団法人日本熱供給事業協会、Vol.46、2002年を引用。	http://www.nedo.go.jp/nedata/16fy/05/g/0005g004.html
技 115	2	NEDO「天然ガスコージェネレーション - 技術開発動向及び課題」	(独)新エネルギー・産業技術総合開発機構	コージェネレーションシステム年間動向レポート(2003年度)等より、コージェネレーションシステム技術開発の現状と技術開発の課題を整理した表	http://www.nedo.go.jp/nedata/16fy/11/0011ilst.html
技 116	2	NEDO「バイオマスエネルギー - 導入量・導入推移」	(独)新エネルギー・産業技術総合開発機構	バイオマスエネルギーに関する導入量・導入推移をまとめた各種資料を公開。各国(フィンランド、デンマーク、デンマーク、ドイツ、米国、カナダ、オーストラリア)のバイオマス使用量や熱エネルギー供給量、CO2排出削減効果などが別々の	http://www.nedo.go.jp/nedata/17fy/06/0006blst.html
技 117	2	財団法人 新エネルギー財団Webページ	(財)新エネルギー財団	再生可能エネルギー(太陽光発電、風力発電、雪氷熱利用、バイオマスなど)及びリサイクルエネルギー(廃棄物発電・廃棄物熱利用など)についての技術概要がまとめられている。	http://www.nef.or.jp/what/index.html
技 118	2	農耕地土壌からの温室効果ガスの排出抑制技術	(独立)農業生物資源研究所	農業環境技術研究所の八木氏による技術解説。農耕地におけるCO2発生と吸収、水田からのCH4発生、施肥窒素からのN2O発生、農業生態系からの温室効果ガス排出削減の可能性について	http://www.niaes.affrc.go.jp/magazine/pdf/mgzn09801(4).pdf
技 119	2	独立行政法人 農業生物資源研究所「研究の概要」	(独立)農業生物資源研究所	独立行政法人 農業生物資源研究所の研究の概要について公開している。2006年以降の5か年の研究計画の概要、研究課題(重点化項目)をリスト化、更に各研究領域の研究内容(背景・目的、研究項目、課題)などが整理されたPDFが公開さ	http://www.nias.affrc.go.jp/summary/index.html
技 120	2	国立極地研究所 生物圏研究グループWebページ	国立極地研究所	国立極地研究所 生物圏研究グループのWebページ。極域自然環境の生物生態系の構成を明らかにすることを基本課題として進めている、海洋生物、海洋大型動物の行動生態、陸上生物の3分野を中心にした調査、研究の概要が記されて	http://www.nipr.ac.jp/group/biology.html
技 121	2	日本板硝子テクノロジー株式会社コラム第27回「真空ガラスへの夢」	日本板硝子テクノロジー株式会社	断熱目的に利用される真空ガラスの技術情報。真空ガラスの断熱性能や技術開発の方向性などがまとめられている。	http://www.nsg-ntr.com/column/adventure/adventure27.html

技術

技 122	2	NTTネオメイト「NTTネオメイトの防災IT化ソリューション」	NTTネオメイト	遠隔地の雨量や地すべり等の観測、災害時の緊急速報等の防災IT化ソリューションサービスの紹介ページ、導入事例などを参考にした。	http://www.ntt-neo.com/service/s-category/prevention.html
技 123	2	特定非営利活動法人 海洋温度差発電推進機構 OPOTECWebページ	OPOTEC	海洋温度差発電推進機構 OPOTECのWebページ。当該技術の技術内容、研究背景などがまとめられている。	http://www.opotec.jp/japanese/index.html
技 124	2	「福島県環境共生建築計画・設計指針」(平成18年9月)	福島県	福島県が策定した、環境負荷の低減に配慮した建築物の整備に関する指針である「福島県環境共生建築計画・設計指針」を公開。本指針は、建築物の新築、改修の計画・設計の際に導入可能な環境負荷低減のための対策技術をまとめており、地方公共団体、民間等が建築物の整備をする場合の技術的なガイドラインとして活用できる。県有建築物の整備における環境対策技術等を定めた「いわて公共建築環境配慮指針」、環境に配慮した建物づくりについての営繕の取り組みを紹介した「環境配慮設計」が公開されている。	http://www.pref.fukushima.jp/kenchiku/data/eisetsu/den/kankyofuka/kannkyousisin.htm
技 125	2	岩手県「環境配慮設計」	岩手県	「自然、緑、公園緑地、観光・レクリエーション、景観、環境、歴史文化等の保全・計画・整備」に関し、神奈川県が取り組んでいる都市公園事業などの最新事例を紹介。	http://www.pref.iwate.jp/list.rbz?nd=3330&ik=3&pnp=66&pnp=786&pnp=3330
技 126	2	神奈川県都市公園事業などの最新事例について	神奈川県	島根県内に生息・育成する種が置かれている状況について県民の理解を広め、多様な生態系の保全を図ることを目的に、県内の絶滅のおそれのある野生動植物の状況の実態をまとめたもの。同法人が提供する「プラスチックリサイクルの基礎知識」の一部。リサイクル技術(マテリアルリサイクル、原料・モノマー化技術、ガス化技術など)について解説が書かれている。	http://www.pref.kanagawa.jp/osirase/tosiseibi/zoengakkai/zoengakkai.html
技 127	2	島根県「しまねレッドデータブック」	島根県	2009年2月に開催された第2回森林における生物多様性保全の推進方策検討会の概要。会議での配布資料として、研究事例、取り組み事例、検討方向などに関する資料が公開されている。	http://www.pref.shimane.jp/section/keikan_shizen/rdb2/mokuteki/kaitai_mokuteki.html
技 128	2	社団法人プラスチック処理促進協会「プラスチックリサイクルの手法」	社団法人プラスチック処理促進協会	世界各地で実施されているCO2地中貯留関連プロジェクトに関する情報や、CO2地中貯留関連用語及びRITEにおける関連調査研究について検索・閲覧できるデータベース。	http://www.pwmi.or.jp/pk/pk04/pkflm401.htm
技 129	2	林野庁 プレスリリース	林野庁	1995年に開始された「土壌汚染等修復プロジェクト」に関して、技術責任者へのインタビューを中心にまとめたもの。プロジェクトの概要と目標、プロジェクトの成果、今後の課題と展望が記されている。	http://www.rinya.maff.go.jp/j/press/kenho/090303.html
技 130	2	財団法人地球環境産業技術研究機構 二酸化炭素地中貯留データベース	財団法人地球環境産業技術研究機構	技術テーマ(水素製造技術)ごとに過去10年間の特許情報を分析し、技術の成熟度、技術開発課題に対する解決手段の動向等を分かりやすく	http://www.rite.jp/about/index.php
技 131	2	「バイオレメディエーション実用化への期待」	財団法人地球環境産業技術研究機構(RITE)		http://www.rite.or.jp/Japanese/kicho/kikaku/now/now39/39_06_08.pdf
技 132	2	平成17年度 特許流通支援チャート「水素製造技術」	(独)工業所有権情報・研修館		http://www.ryutu.inpit.go.jp/chart/H17/ippan20/frame.htm

技術

技 133	2	独立行政法人製品評価技術基盤機構化学物質管理分野Webページ	(独)製品評価技術基盤機構	独立行政法人製品評価技術基盤機構化学物質管理分野のWebページ。化学物質に関する総合的なリスク評価・管理に関する様々な情報を提供。当該技術の基本的な技術内容、リスクコミュニケーションの解説、リスクコミュニケーション	http://www.safe.nite.go.jp/
技 134	2	食品関連事業者のための環境情報	(財)食品産業センター	食品リサイクル及び容器包装リサイクルに関する技術情報、法制度、普及促進のための施策などが解説されている。	http://www.shokusan.or.jp/kankyo/
技 135	2	株式会社音力発電Webページ	株式会社音力発電	音や振動のエネルギーを効果的に利用した多種多様なエコ発電システムを開発、提供している「御力発電のWebページ。音力・新動力発電の概要及び用途例などが解説されている。	http://www.soundpower.co.jp/
技 136	2	大成建設技術センター報 第38号(2005)「ファイトレメディエーションの現状と課題」	大成建設	草や樹木、根圏に生息する微生物を用いて、土壌、汚泥、底沼、地下水等の汚染物質を吸収し、分解、大気中へ飛散により低減または固定化する方法であるファイトレメディエーションに関する解説。当該技術で期待される植物機能とその利点、技術の課題及び今後の展望をまとめている。	http://www.taisei.co.jp/giken/report/01_2005_38/paper/A038_006.pdf
技 137	2	竹中工務店「やさしくおもう(設計)3R」	竹中工務店	建物のライフサイクルにわたる環境負荷低減のために必要な技術をまとめている。	http://www.takenaka.co.jp/enviro/recycle/recycle02.html
技 138	2	東京電力「火力発電熱効率の向上」	東京電力	コンバインドサイクル(CC)発電や1,300 級コンバインドサイクル(ACC)発電の導入など、火力発電熱効率の向上によるCO2排出量の削減に対する取り組みを紹介	http://www.tepco.co.jp/eco/report/glb/05-j.html
技 139	2	東邦レオ(株)Webページ	東邦レオ(株)	建築関連事業を行っている東邦レオ(株)のWebページ。都市の環境対策・最新情報として屋上緑化や壁面緑化に対する技術内容、取り組み事例を紹介している。	http://www.toho-leo.co.jp/
技 140	2	株式会社東京建設コンサルタント「水質保全」	株式会社東京建設コンサルタント	水の有機汚濁をはじめ、富栄養化、悪臭、塩害、冷水、水温上昇、濁水、環境ホルモン、有害物質の流出、酸欠等様々な水質問題に対して、計測、調査、分析を通して実態を把握し、将来の影響予測を通じて水質保全のための方策の提案を行っている企業のWebページ。取り組み事例の詳細	http://www.tokencon.co.jp/business/water_qm/index.html
技 141	2	水質に関するトピック「膜ろ過」	東京都水道局	水道水をつくる方式としての膜ろ過について技術紹介。ろ過膜の概要、ろ過膜の導入例が記述された浄化槽に関する技術について解説。水質汚濁の現状、汚水処理施設の種類、浄化槽のメリット、浄化槽の構造と維持管理や助成制度などの項目についてまとめられている。	http://www.waterworks.metro.tokyo.jp/water/w_info/s_kekka_topi11.html
技 142	2	全国浄化槽推進市町村協議会Webページ	全国浄化槽推進市町村協議会	浄化槽に関する技術について解説。水質汚濁の現状、汚水処理施設の種類、浄化槽のメリット、浄化槽の構造と維持管理や助成制度などの項目についてまとめられている。	http://www.zenjohkyou.net/
技 143	2	アスベスト対策にかかる全国の先進事例と今後の課題	東京都環境局	アスベスト問題に関する自治体の取り組み、東京都庁内の連携体制、民間団体との連携、技術開発支援などについてプレゼン資料形式でまとめら	http://www2.kankyo.metro.tokyo.jp/kaizen/keikaku/asbestos/seminer2/seminer2_kougi3.pdf
技 144	2	東京都資料(大気汚染対策)	東京都	東京都における大気汚染の状況、ディーゼル車を中心とした自動車に起因する大気汚染への対策、今後の取り組みについてまとめた資料。	http://www2.kankyo.metro.tokyo.jp/kikaku/tokyo-kankyo/pdf2/taiki.pdf

技術

技 145	2	気候変動に適応した新たな社会の創出に向けた 技術開発の方向性	総合科学技術会議	気候変動に適応した新たな社会の価値という高い目標を掲げ、幅広い分野の関係者がイノベーション能力と起業家精神を発揮しうる技術開発と社会変革の方向性を提示するための技術開発	http://www8.cao.go.jp/cstp/sonota/kikoutf/torimatome.pdf
技 146	2	国立環境研究所 地球環境センター「ここが知りたい温暖化」	国立環境研究所	二酸化炭素を回収して貯留する技術であるCCSについての、技術内容・背景、地球温暖化対策への効果及び課題をまとめている。	http://www-cger.nies.go.jp/qa/10/10-1/qa_10-1-j.html
技 147	2	特許庁技術分野別特許マップ「建築用壁材」	特許庁	建築用壁材を題材として、特許情報を通じた権利化された特許、技術開発動向、ライセンス提供の用意のある特許などをマップ化すると共に、これらの情報の検索手法も含めた特許情報の加工・活用方法をわかりやすく解説したもの。	https://www.jpo.go.jp/shiryous/s_sonota/map/ippan05/hajime.htm
技 148	2	ここまできた自己修復材料 信頼性と経済性を高めるキーマテリアル	自己修復材料研究会(株)工業調査会	材料の損傷が原因の深刻な事故に対して、このような事故の防止、構造物や材料の安全性や信頼性を確保という視点の下で、材料全般にわたってそれぞれの特性を熟知する専門家がやさしく	書籍
技 149	2	SANYO TECHNICAL REVIEW エネルギー分野における最新のパワーエレクトロニクス技術	三洋電機	最新のパワーエレクトロニクス技術として、エネルギー分野での機器の高効率・低ノイズ化技術や電動ハイブリッド自動車における電力再生技術、HEV用バッテリーシステムにおける電力最適化マネジメントシステムなどを解説。更に、近年パワーエレクトロニクス技術の重要度の増している自動車分野における技術動向を解説している。	http://sanyo.com/technical_review/jp/no75/pdf/7509.pdf
技 150	2	環境・省エネ型LED照明機器システムの総合的普及戦略に関する調査研究	財団法人 金属系材料研究開発センター	財団法人機械システム振興協会より財団法人金属系材料研究開発センターが受託した「環境・省エネ型LED照明機器システムの総合的普及戦略に関する調査研究」の成果をまとめた報告書。LED照明機器の用途拡大に関する調査検討結果、環境負荷に対する調査検討結果、標準化戦略の検討結果、照明システム評価手法の検討結果等の研究成果の要約がまとめられている。	http://www.jrcm.or.jp/works_reports/ledlight_reports.pdf
技 151	2	第24回原子力委員会資料2-6号「環境エネルギー技術のロードマップ及び普及シナリオ」	内閣府原子力委員会	「環境エネルギー技術評価」に上げられている個々の技術の説明・補足のために、技術概要、温室効果ガス削減効果、技術ロードマップ、普及シナリオ、国際競争力、国際展開について整理し	http://www.aec.go.jp/jicst/NC/iinkai/teirei/siry02008/siry024/siry024-2-6.pdf
技 152	2	(社)日本原子力産業会議「2050年の原子力ビジョンとロードマップ」	(社)日本原子力産業会議	日本原子力産業会議の常設委員会である「原子炉開発利用委員会」の下にビジョンワーキンググループを設置し、検討してきた結果をまとめたもの。2050年における原子力利用の姿を提示した上で、ビジョン実現へのロードマップを示している。	http://www.jaif.or.jp/ja/news/2004/1202vision.pdf
技 153	2	経済産業省「Cool Earth - エネルギー革新技術計画」	経済産業省	世界全体の温室効果ガス排出量を現状に比して2050年までに半減するという長期目標に対して、重点的に取り組むべき革新技術として21技術を選定、これらの技術について技術ロードマップを提示している。また、国際連携のあり方(国際的なロードマップの共有等)の提示も行っている。	http://www.enecho.meti.go.jp/policy/coolearth_energy/coolearth-roadmap.pdf

技術

技 154	2	Cool Earth エネルギー革新技術技術開発ロードマップ	資源エネルギー庁	「Cool Earth - エネルギー革新技術計画」で選定された「21」の技術についての技術開発を推進する上で必要な要素技術、開発の方向性等を時間軸上にマイルストーンとして展開している。	http://www.enecho.meti.go.jp/policy/coolearth_energy/coolearth-roadmap.pdf
技 155	2	経済産業省中国経済産業局第1回連絡会議(2009年4月22日)資料6「太陽光発電資料」	中国経済産業局	中国地域の関係行政機関、太陽光発電導入支援機関等が連携し、所管団体、企業等へ太陽光発電導入に係る情報を提供するなど導入拡大に向けた働きかけを行い、中国地域における公共分野及び産業分野への太陽光発電普及に向けた取組を加速化させるために立ち上げた組織の連絡会議資料。資料6で太陽光発電協会が技術内容(特徴、各国の導入量、今後の導入推移予	http://www.chugoku.meti.go.jp/energy/sun2/youshi/youshi.html
技 156	2	NEDO「2030年に向けた太陽光発電ロードマップ(PV2030)」	(独)新エネルギー・産業技術総合開発機構	2030年までの長期的視点に立って、エネルギー供給技術としての利用拡大に向けた太陽光発電の目指す姿を想定、これを実現するための技術開発戦略をまとめたもの。	http://www.nedo.go.jp/informations/other/161005_1/gaiyou_j.pdf
技 157	2	(社)日本風力発電協会「自然エネルギー白書(風力編)Ver.2.1」	(社)日本風力発電協会	自然エネルギーとしての風力発電に関して、その導入実績や技術のポテンシャル(可能性)、中長期導入目標、産業・雇用効果についての試算を	http://jwpa.jp/pdf/2008fuuryokuhakusyo2.pdf
技 158	2	(独)産業技術総合研究所「日本の熱水系資源」	内閣府	内閣府規制改革会議における議事資料。「小型バイナリ・タービン発電機に対する電力事業法の規制緩和について」というタイトル資料の中で、日本の熱水系資源の分布について解説されている。	http://www8.cao.go.jp/kisei-kaikaku/minutes/wg/2009/0818/item_090818_07.pdf
技 159	2	NEDO「地熱開発促進調査(戦略的全国調査)」	経済産業省	経済産業省の中での委員会資料。地熱発電に関する発電コストごとの累計出力量、現行制度でのコスト比較を行っている。	http://www.meti.go.jp/committee/materials2/downloadfiles/g90312a02j.pdf
技 160	2	総合資源エネルギー調査会新エネルギー部会「バイオマスエネルギーの利用について」	資源エネルギー庁	総合資源エネルギー調査会新エネルギー部会(第30回)における会議資料。バイオマスエネルギー利用の現状として、バイオマス導入目標に対する現状をまとめている。	http://www.meti.go.jp/committee/materials2/downloadfiles/g90213d03j.pdf
技 161	2	総合資源エネルギー調査会新エネルギー部会「輸送用バイオ燃料について」	資源エネルギー庁	総合資源エネルギー調査会新エネルギー部会(第30回)における会議資料。バイオマスエネルギー利用の現状として、輸送用バイオ燃料の現状(エタノールの需給状況、世界におけるバイオ燃料の取り組み状況、実証事業の取り組み状況、支援事例及び輸送用バイオ燃料の課題と方	http://www.meti.go.jp/committee/materials2/downloadfiles/g90213d04j.pdf
技 162	2	東京都環境局 第3回波力発電検討会資料-8	東京都環境局	東京都が参画している、波力発電の利用可能性の検討のための「波力発電検討会」に関する、第3回目検討会(東京都主催)の議事資料。波力発電促進提言案(資料8)の中で、波力発電の促進事業支援に対する国への提言(案)及び我が国の波力発電実用化ロードマップが提示されている。	http://www2.kankyo.metro.tokyo.jp/kikaku/renewables/pdf/100202%208-sokushin-teigenf.pdf
技 163	2	(財)エネルギー総合工学研究所「超長期エネルギー技術ロードマップ 運輸分野ロードマップ」	(財)エネルギー総合工学研究所	2100年までの超長期的な視点での技術開発ロードマップの提示を行っている。運輸分野においては、自動車(ハイブリッド車、自動車用燃料、燃料電池ハイブリッド車、電気自動車、車両軽量化)、航空機、船舶、鉄道、及び交通システム体系についてロードマップを示している。	http://www.iae.or.jp/2100/06_unyuRM.pdf

技術

技 164	2	NEDO「次世代自動車用蓄電池技術開発ロードマップ2008」	(独)新エネルギー・産業技術総合開発機構	次世代クリーンエネルギー自動車の実用化に資する最新の蓄電池技術に係る技術動向等の調査及び蓄電池技術開発ロードマップの数値目標等の検討結果を「次世代自動車用蓄電池技術開発ロードマップ2008」としてまとめたもの。研究開発項目とそれによってもたらされる解決解決の見	http://app3.infoc.nedo.go.jp/informations/koubo/other/FA/nedoothe news.2009-05-29.2374124845/
技 165	2	NEDO「固体高分子形燃料電池 (PEFC)ロードマップ(定置用燃料電池システム)」	(独)新エネルギー・産業技術総合開発機構	最新の蓄電池技術に係る技術動向等の調査及び蓄電池技術開発ロードマップの数値目標等の検討結果を「次世代自動車用蓄電池技術開発ロードマップ2008」としてまとめたもの。	http://app3.infoc.nedo.go.jp/informations/koubo/other/FA/nedoothe news.2009-05-29.2374124845/
技 166	2	燃料電池実用化推進協議会「燃料電池自動車、水素供給ステーション2015年から普及スタートへ」	燃料電池実用化推進協議会	燃料電池実用化推進協議会のプレスリリース(2008年7月4日)。燃料電池自動車の2015年事業化に向けたシナリオへの国内関連企業の合意、エネルギー多様化と京都議定書の協議にむけた課題の取りまとめ、経産省・NEDOなどによる研究開発プロジェクトの推進加速の他、関連企業の研究開発を通じた技術の進展の加速について	http://fccj.jp/pdf/20080704sks1j.pdf
技 167	2	「最近の科学技術の動向 民生部門における革新的なエネルギー利用による温暖化対策技術 高効率ヒートポンプ」	総合科学技術会議	総合科学技術会議(2008年1月30日)の資料。ヒートポンプの技術概要(しくみ、日本の技術力の位置づけ)、CO2排出削減に対する見通し、技術課題と普及に向けた方策がまとめられている。	http://www8.cao.go.jp/cstp/siryoy/haihu73/siryoy3.pdf
技 168	2	NEDO「固体高分子形燃料電池 (PEFC)ロードマップ(定置用燃料電池システム)」	(独)新エネルギー・産業技術総合開発機構	わが国燃料電池・水素技術開発において取り組むべき技術課題を明確にし、NEDO技術開発機構の技術開発の方向性を示すことを目的に、定置用燃料電池システムにおけるロードマップ委員会の審議結果を踏まえて策定した燃料電池・水素技術開発ロードマップ2008を公表。研究開発項目とそれによってもたらされる解決解決の見通	https://app3.infoc.nedo.go.jp/informations/koubo/events/FA/nedoeventpage.2008-06-18.1414722325/
技 169	2	「科学技術・研究開発の国際比較2008年版」	独立行政法人科学技術振興機構 研究開発戦略センター	JST 研究開発戦略センター(JST / CRDS)計測・産業技術グループが、先端計測技術分野に係る JST の新たな研究開発戦略の立案、および各界への情報提供を目的として、欧米中韓各国の研究開発・産業展開状況と我が国の当該状況とを比較するベンチマーク調査結果を取りまとめ	http://crds.jst.go.jp/output/pdf/07ic05.pdf
技 170	2	環境エネルギー技術のロードマップ及び普及シナリオ	総合科学技術会議	個々の技術の説明・補足のために「技術概要、温室効果ガス削減効果、技術ロードマップ/普及シナリオ、国際競争力、国際展開について、整理したものである。技術ロードマップ/普及シナリオについては、各府省庁資料(「Cool Earth-エネルギー革新技術計画」等)などを引用	http://www8.cao.go.jp/cstp/siryoy/haihu75/haihu-si75.html